

# NHK『花子とアン』吉高由里子に心奪われて



石原裕次郎  
美空ひばり いかりや長介ほか

昭和スターが  
愛した店  
「この一品」



秘蔵カラー 女優ヘアヌード 島田陽子 カラー ヌード対決! 「美女W杯」

モノクロ 役所広司 / 天才ボクサー 井上尚弥 熱討 オールナイターズを語る

特別カラー16ページ  
「OH! モーレツ」  
「ヒデキ、カンゲキ」  
「はっぴなフミフミ」

懐かしの  
テレビCM  
大集合!



# 週刊現代

理研をクビになるだけでは済まされないらしい

## 急浮上! 小保方晴子「逮捕」の可能性

倒産寸前に  
追い込まれて

サッカーW杯 日本代表いまこそ「本当の話」をしよう

医学博士が断言する  
「逆張り健康法」  
腹八分目を続けたら  
病気になる

年収と労働時間を  
徹底調査

本場に「キツイ」仕事がありました

7/5 Weekly Gendai 2014 July



スクープ!  
ノバルティス社に協力した  
「疑惑の医師」を直撃!

中森明菜  
「復活」への道

まだ人前には出せない

自衛隊は北朝鮮、そして中国と戦う

全国国民必読 覚悟せよ、ニッポン人!



秘蔵写真を大公開

島田陽子 女優ヘアヌード

大反響 第2弾!

60歳からの「完全モロ見え」エロ動画

週現スヘシヤル 墓はいらない 葬式はやらない 何も残さない 急増中! ゼロになって死にたい 「0葬」のすすめ



この世と何の未練もなく、

「お別れしたい」人が増えています

# ゼロに 死に なつて たい

## 「0葬」の すすめ

### 墓はいくらもない

第1部

骨まで燃やしててください

誰のために残すの？

「ここ数年の間に、葬儀についての考え方は、急激に変わってきています」

宗教学者の島田裕巳氏は、こう断言する。

家族の死に際して、あるいは自分の死期を悟ったら、あなたはどんな「逝き方・葬られ方」を選ぶだろうか。

たとえば葬儀や墓については、遺族がなるべく多くの関係者を集めて葬儀を行い、遺骨（焼骨）は代々の墓に納める、というのが一般的なイメージだ。だが、そうした「固定観念」はいま、急速に崩壊しつつある。

そして墓を持たず、遺骨をダイヤモンドに作り替えたり、自然や宇宙に還したりする、新しい「逝き方」が次々と生まれている。

さらには、遺骨を完全に手元から離してしまう「0葬」も登場。島田氏がこれを紹介した著書「0葬——あっさり死ぬ」は、この年明けの出版からすでに5刷と静かなブームとなっており、多くの人の共感を呼んでいる。

いわゆる墓も、葬式もなくていいという、新しい「逝き方」の世界。0葬とはいったい何なのか。

「0葬とは、火葬したらそれで終わらせること。遺骨の処理は火葬場に任せ、一切引き取らない方法です。多くの火葬場では遺骨の引き取りが原則とされていますが、場所によっては引き取らなくても構わないところがある。もともと西日

お墓の前で、泣かないで。そこに私はいない——。大ヒットした『千の風になつて』の歌詞に多くの人が涙し共感した。いま「千」ならぬ「ゼロ」になって逝きたいという人が急増している。

本では部分取骨といって、遺族は遺骨の一部を引き取り、残りは火葬場で処分されるのが一般的です。処分方法はさまざまですが、契約した寺院の境内や墓地に埋めて供養しているところもあります」（島田氏）

だが、自分の存在が死後にまったく遺らない、あるいは大切な人の遺骨が手元になく、というのは、亡くなる人や遺族にとって、受け入れられることなのか。「もちろん、私はそうあるべきだというのではなく、こういうやり方もあっていい、と考えるのです」

遺骨は靈魂の抜け殻であり、遺骨がないと故人を供養できないというものでもない。それは墓も同じです。かつては、病気などで若くして亡くなる人も珍しくなかつた。また戦争を経験し、身近な人を亡くした人

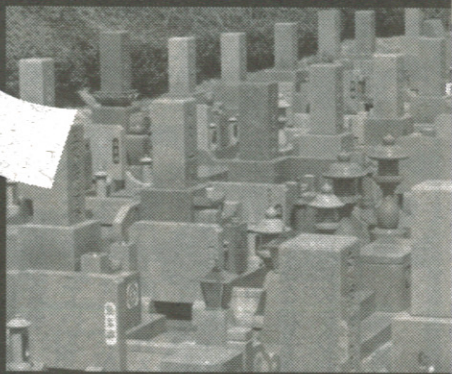
も多かつた。近所には寺院や墓地があり、家庭には仏壇があつて、靈魂の存在を身近に感じていた。「しかし現代人にとって、靈魂は『思い出』と変わらないレベルのものになっていきます。親が亡くなると、子はともかく孫の代には、靈魂、つまり思い出はすでにかなり希薄になっている」

墓や遺骨があるから、故人のことが思い出されるのではない。やがて自分を思い出す人もいなくなり、会ったことのない子孫だけになったとき、自分で自分の存在の跡を遺す必要はない。

そうして、この世に未練を残さず、すつきりとお別れしてゼロになりたいと考える人が、いま確実に増えているのだ。実際、「墓なんかいらない」という人たちのための



「普通」の葬儀・墓を選ばない人が増えている



供養の方法も数多く登場している。墓石を建てずに樹木の下に遺骨を埋葬する「樹木葬」は、その代表例だ。樹木葬を行っている東京都小平霊園には、数多くの応募が集まる。

「平成24(12)年から『樹木葬地』を整備し、募集を開始しました。平成25年度には1600体を募集し、競争率は9・9倍。従来型の墓地と比べても人気は高いです。平成26年度も1600体の募集を7月1日から行う予定です」(東京都公園緑地部霊園担当)

具体的にはどうするのか。小平霊園の場合、樹林墓地エリアには、コブシやモミジなど8本の落葉樹が植えられている。樹木の間には、深さ約2mの筒が27基埋められており、底は直接、土につながる。ここに遺骨を入れると、ゆっくりと土に還ることになる。最終的には約1万人の遺骨を共同で埋葬するという。

「樹林墓地エリアに立ち入りはできず、献花台からお参りしていただくようになります。樹木はまだ若木で

すが、これから大きくなっていくでしょう。費用は13万1000円です」(同課) 日刊葬儀新聞社社主の朝日音然氏はこう語る。

### 何のための葬儀か

山や海に遺骨・遺灰をまく「散骨」を選ぶ人も増えている。墓所に納まり、とどまるよりも、大自然に還って逝きたい。墓はいらない、というより、大自然を墓とする発想とも言えるだろう。コスモ葬祭の南雲真人氏は、その手順をこう説明する。

「流れとしては、まず通常通り火葬場でお骨にします。その後、お骨をパウダー状にして散骨するのです。実は、骨の形が残っていないパウダー状にした場合、法的にはどこにまいても規制はありませんが、陸地なら山であれ川であれ所有者の許可が必要です。」



遺骨ダイヤモンドで作られた指輪とネックレス

「昔ながらの葬儀をやつて、墓に入る逝き方には、何か違和感がある」「骨も遺さずすっきり逝きたい」と感じる人が急増する背景には、「死の現実」と「送られ方」のミスマッチがある。

「死の現実」と「送られ方」のミスマッチがある。そもそも、広く世界に目を向ければ、イギリスなどの火葬(キリスト教では土葬が一般的だが、現在では火葬も普及している)では、形ある「遺骨」に執着しない。日本の火葬場より高い1200℃程度の炎で骨まで焼きつくし、「アッシュ」(遺灰)として、山野にま

すが、これから大きくなっていくでしょう。費用は13万1000円です」(同課) 日刊葬儀新聞社社主の朝日音然氏はこう語る。

私が拠点にしている茨城県では、出雲大社の分社が運営する「ふくはら霊園」が樹木葬を扱っています。合同区画なら費用は30万円程度。他所ではペットの樹木葬というものもあって、リンゴの樹を植え、実がなると飼い主に送ってくれたりします」

一方、私どもが扱っているのは海での散骨。九十九里、横浜、横須賀、江の島の各港に船を所有する業者と提携し、沖合での散骨を委託しています

この葬儀社では、同じ海への散骨でも2種類のサービスを提供している。「ひとつは共同散骨といって、業者が遺骨を預かり、沖合に出て散骨をし、その様子を撮った写真と海図を遺族にお渡しするもの。費用は約5万円です。もうひとつがチャーター散骨で、船をチャーターして遺族の方が立ち会えるもの。お花やお酒をまいたりして、よりセレモニー的に行

うことができます。費用は約20万円です」(南雲氏) この散骨の考え方をさらにおし進めた、「宇宙葬」という方法も登場している。宇宙産業の先進国・米国では、元NASAの技術者が起業し、アルミニウム製の容器に遺骨を封入し、ロケットで打ち上げるサービスを提供している。

国内には、身近な方法で宇宙葬を行う会社もある。「バールン宇宙葬」を展開するバールン工房代表の小野寺義博氏はこう語る。「直径2・2mのバールン(風船)に粉末状にした遺骨を詰め宇宙に飛ばすと、地上30〜35kmの成層圏でバールンが自然に破裂します。遺骨は偏西風やジェット気流に乗って、世界中に散骨されるというわけです」

もはや特定の山や海にさえ執着せず、一粒の塵となつて世界を巡る。何ともしつきりとした旅立ちだ。料金は遺骨の粉末化が1万2000円、基本料が18万8000円で、トータル約20万円。同社の所在は栃木県宇都宮市で、出張の場

合は交通費・宿泊費等の実費が別途必要になるが、すでに仙台、名古屋、大阪、熊本などで150件以上の実施実績がある。なぜ、いま「すっきりこの世と別れたい」と願う人が増えているのだろうか。前出の島田氏は死を取り巻く環境の変化を指摘する。「昭和30〜40年代には、日本の年間死者数は70万人程度でした。それがいまでは120万人超。火葬場や斎場はものすごく混んでいる。先日、青森県の八戸市を訪れる機会があったのですが、そこでは斎場が混んでいるため、葬儀の平均時間が約20分だという。斎場での読経は10分ほどで、焼香は代表者だけが行う。あとの人は葬儀の終了後に、会場に残って焼香するしかないというのです」

島田氏は、戦後に整備された「逝き方」の法的・社会的な取り決めが時代に合わなくなってきたことが、こうした事態の一因と語る。「1948年に成立した『墓地、埋葬等に関する法律』は、墓地以外の区域に遺

る企業の本拠地であるアルゴダンザ・ジャパンの山田容子氏はこう説明する。「弊社では、遺骨から抽出した炭素だけを使って、合成ダイヤモンドを作っています。そのためには、全身の遺骨の5分の1から4分の1にあたる、300gの遺骨が必要になります。お客さまの大半は女性です。ご主人、お子さまなどを亡くされて、いつまでも肌身離さず一緒にいたいと、ダイヤモンドにして指輪やネックレスとして身に着けられるのです」

0・5カラットのダイヤモンドにする、費用は98万3000円。さらに上の写真の指輪を作る場合、プラチナ台を選ぶと15万8000円の加工代がかかる。さすがダイヤモンドといつたところだが、同社代表の法月雅喜氏は、「富裕層だけでなく幅広い層からのニーズがあります」と話す。新しい逝き方・送り方。古い形にとらわれない、自分なりの最期を迎える選択肢が、いま広がっている。

くなど思い思いの用い方をすることが、広く社会的に認められている。風に乗って流れていくのも、世界的に見れば決して、非常識な逝き方ではない。もちろん、本人が旧来型の葬儀や墓にこだわらなくとも、遺族の側が故人を思うようすが欲しいと願うことはあるだろう。そんな気持ちに応える新しいサービスも次々に登場している。一例は「遺骨ダイヤモンド」だ。いったいどういうものなのか。スイ

ス企業の本拠地であるアルゴダンザ・ジャパンの山田容子氏はこう説明する。「弊社では、遺骨から抽出した炭素だけを使って、合成ダイヤモンドを作っています。そのためには、全身の遺骨の5分の1から4分の1にあたる、300gの遺骨が必要になります。お客さまの大半は女性です。ご主人、お子さまなどを亡くされて、いつまでも肌身離さず一緒にいたいと、ダイヤモンドにして指輪やネックレスとして身に着けられるのです」

0・5カラットのダイヤモンドにする、費用は98万3000円。さらに上の写真の指輪を作る場合、プラチナ台を選ぶと15万8000円の加工代がかかる。さすがダイヤモンドといつたところだが、同社代表の法月雅喜氏は、「富裕層だけでなく幅広い層からのニーズがあります」と話す。新しい逝き方・送り方。古い形にとらわれない、自分なりの最期を迎える選択肢が、いま広がっている。

## 第2部 最期くらいわがままに 病院なんかで 死ななないか

### 無理な延命はしない

新しい「逝き方」が求められているのは、何も死後のことばかりではない。まさに人生の終わりを迎

えるそのときを、どう過ごすか。つまり、「どうやって死ぬか」も、いま大きな転換点を迎えている。

現代の日本では、多くの人は病院で「そのとき」を迎えている。「ところが、病院に運ばれると、穏やかな最期を迎えられないという人がほとん

# ゼロになって死にたい

週現スペシャル

「この話するのは、95年から24時間態勢の在宅診療をつづけている長尾クリニック院長の長尾和宏医師。いったい、どういふことなのか。「本来なら、病院でも穏やかな死を迎えられるはずなのですが、それがなかなか実現しない。医師は、死を前にした患者に対して何もしないと、家族に訴えられると思い、患者を全身、点滴などの管だらけにしてしまう。栄養や水分を入れ過ぎた結果、病院で亡くなる人の体重は自宅で枯れるように旅立つ人より10kgも重いという報告もあります。」

水分が過剰だと(息苦しくて患者が)暴れるので、体を縛り抑制する。抑制すると大きな声を上げるので、麻酔で意識をなくす。

医療関係者も、こうしたことに慣れきってしまつて、人間の最期というものはこんなものだと思ひ込んでいます(長尾氏) 本来、人間が「いつか死ぬ」ということ自体は、ごく自然なことだ。

## 自然に逝くために

それは言つても、延命をせず、「過剰な医療に縛られない死」を選ぶことは、長年連れ添った伴侶や血を分けた子供であつても、意見が相違することがある。愛する人が死にゆくときに、「もつと何かできないか」と考えてしまうのもまた、家族にとつては自然なことだからだ。

ならば、たとえ家族には「強情だ」「わがままだ」と言われても、いざというとき、自分の意思を貫く準備しておくことが肝心だ。では、いったい「ゼロ」になつて、自然に逝く死を迎えるにはどうしたらいいのだろうか。

「往診もしてくれる、かかりつけ医」の存在だ。前出の長尾氏はこう説明する。「家庭などで人を看取る場合、かかりつけ医がいなくて一人で亡くなつたりすると、孤独死や変死扱いになり、警察の検視を受けることになりす。」

「早期の数日をどう乗り越えるかが最大の課題。実はいま、「看取り士」という新しい試みが始まつています。国家資格ではありませんが、人生の最終段階のコーディネートをしてくれる人々です(長尾氏) そもそも「看取り士」は、島根県で看取りの家「なごみの里」を運営していた柴田久美子氏が提唱したものの。この施設では高齢者1人に介護者3人があたる態勢で、24時間の介護を実践。また、一般的に介護施設では、自分で食物が飲みこめなくなつた人には、胃に直接管を通して栄養を送る「胃ろう」を行うことが多いが、同施設ではこれを行

わす、自然死で看取る活動を行つてきた。現在、柴田氏は活動拠点を岡山に移し、在宅支援を行つている。柴田氏は、現在のような「病院での死」は、5年後10年後には確実に「普通のことではなくなる」と分析している。

「団塊の世代の高齢化によつて、今後は病院も病床も不足します。病床は治る見込みのある人たちが優先的に利用することになってくる。厚生労働省の試算では、2025年には45万人が病院のベッド不足で死に場所を失うとされています。病院で死ぬのが当たり前の時代は、終わりに向かいつつあるのです」

柴田氏が提唱する「看取り士」は、家族、医師、看護師、介護士、ケアマネージャーと連携し、24時間態勢で「逝く人」に寄り添う仕組みを整える。葬儀や墓についても相談に乗り、その意思を尊重して手配する。「これまでに受け持ってきた方々は、末期ガンで余命

宣告を受け、在宅死を希望された方が多いですね。私たちが立ち上げた一般社団法人「日本看取り士会」が認定した看取り士はまだ全国に34人しかいませんが、会の活動に賛同してくださる方々は増えています。いまは看取り士と連携して、24時間、逝く人に寄り添う

ボランティアを集めた「エンゼルチーム」の組織化も全国的に進んでいます。今年8月24日には、看取り士主宰の「第1回日本の看取りを考える全国大会」が東京・四谷で開催される予定で、今後は看取り士の助けをかりながら自宅での死を迎える人が増えていく

と考えられる。まだまだハードルの高い、「病院の外での死」。喫緊の課題であるにもかかわらず、政府や自治体の反応は鈍い。これからは自分で協力してくれる医師や専門家を探す手間をかけてでも、最期くらいはわがままに、自分らしく逝きたいものだ。

部では、未練なくこの世と「お別れ」するためにはどうしたらいいのかを解説しよう。合わせて、175ページの表は、「65歳で余命3カ月」と宣告されたら仮定したとき、何に気を付ければいいのかをまとめたものだ。参考にしてほしい。まずは、自分の葬式をやる、やらないを含めて、どうしたいのかをはっきりさせないといけない。市川氏が続ける。

# 「逝く準備ははじめてきているか」

## 第3部 何も残さないうで逝けばいい

### 「荷物」は重くなるばかり

「最近、「終活」の講演を聞きに来られる方の人数が増えました。少し前までは、葬儀や終活をテーマにした講演は30人集まれば多いという感じでしたが、いまは100人、200人規模は当たり前。それだけみなさんの意識が変わつたのでし

「最近、「終活」の講演を聞きに来られる方の人数が増えました。少し前までは、葬儀や終活をテーマにした講演は30人集まれば多いという感じでしたが、いまは100人、200人規模は当たり前。それだけみなさんの意識が変わつたのでし

出など、様々な「荷物」を抱えていく。まして人生80年代のいまは、かつてと比較しても、その荷物は重くなるばかりだ。だからこそ、ゼロになつて死にたいと願う人も増えているわけだが、実際には、その日のために何をしておけばいいのか、わからない人がほとんどだろう。第3

「先日、講演した際に「余計な迷惑をかけたくないから、私は何も決めずに息子にすべてまかせたい」とおっしゃる方がいました。しかし、残された家族にとつてこれほど迷惑なことはないと思います。親が何をしたいのかをわからない状態で丸投げされても、息子さんは何をすればいいのかかわからない。私の親の場合も同様でしたが、お葬式を挙げた後、「これでよかつたんだらうか」と悩む方は大勢いらっしゃいます。それを解消してあげられるのは、本人の要望しかありません」

妊婦の4人に1人が35歳以上の時代

本当は怖い高齢出産

報じられない「本当のリスク」  
週刊現代編集部/編

925円(税別) 講談社  
97462182821

第一部で詳述したように現在、供養の仕方は多様化している。自分がどういう逝き方をしたいのかを家族に伝えるには、口頭による説明よりも、「エンディングノート」を書く方法が確実だ。

エンディングノートには、供養に関する要望のほか、介護・看病に関する要望、延命治療や病名告知についての考え方、遺産の配分、家族へのメッセージなどを書く。残された家族はそれを読むことで、故人の希望を叶えてあげられる。エンディングノートは全国の書店で販売しているほか、無料で配布している地方自治体もある。容易に入手できる。

しかし、「書いただけで安心してはいけない」と警鐘をならすのは、終活を支援するNPO法人「トータルライフサポート」の三国浩晃理事長だ。

「重要なのは誰に遺志を託すかです。妻なのか、兄弟なのか、それとも友人や弁護士なのか。自分の思いを

汲んで実行してくれる人は誰なのかをよく考える必要があります。

最近、私たちのNPOはある方から死後の永代供養を代行してほしいと依頼されました。そこで、故人の希望したお寺に電話したと

思い出も捨ててしまおう

本人がいろんな物を残したまま亡くなると、家族は故人の遺品整理にも頭を抱えることになる。

「一人暮らしの高齢者が亡くなると、マンション暮らしの場合、だいたい3トットラック1台分の物品を処分することになります。多くの場合、とても家族だけでは処理できず、私たち遺品整理業者が依頼を受けることとなります」

こう解説するのは、遺品整理会社「あんしんネット」の石見良教事業部長だ。

「家族にとって困る物の筆頭が写真やアルバムです。故人の思いがこもっていると想像できるので、不用意に捨てられない。しかし、

ころ「親族からの申し出がないと受けられない」と言われたんです。最終的に、粘りに粘ってなんとか了承は得られましたが、もし任せられた人がいい加減な人ならどうしようもなかったでしょう」

故人の若いときの写真や友人との記念写真などを取めたアルバムを残されても、はつきり言って遺族は見ません」

自分の思い出も家族の迷惑になると考えると気が重たい。生きているうちに自分の手でひと思いにすべて捨ててしまおうのも一つの選択肢だ。石見氏が続ける。

「ほかに五月人形といった人形や手紙なども処分に困ります。対策として、アルバムなどに『遠慮なく捨ててください』と便箋やメモを挟んでおくのもいいでしょう。ほんの一言でもあれば、家族も処分しやすくなります」

アルバムや手紙よりも、

もつと迷惑なものがある。石見氏が語る。

「人に見られたら恥ずかしいようなものはいまのうちには処分しておくのが無難です。亡くなった父親がコスプレ趣味を持っていて、遺族が死後に大量の女性用衣装を見つけたというケースが以前ありました。生前にいくら格好をつけていても、こんなものを残したままにすると『なんだ、オヤジは変態だったのか』と陰口を叩かれることになります」

遺品整理は業者に頼むと一部屋10万円ほど、家1軒だと35万円から50万円かかると言われている。家族の経済的な負担を考えると、自身の威厳を保つためにも、元氣なうちにキレイさっぱり整理したい。

自分の逝き方についての希望は伝えた、遺品整理も完璧——こうなるとうまくやることはないように思えるが、意外な盲点がある。それが相続税だ。

税制改正に伴い、15年から相続税が増税される。基礎控除が4割縮小され、い

【状況別】心置きなくゼロになるためのチェックリスト

家族の状況	親が存命の場合	子供が独立していない場合	独り身で家族がない場合
カネ	公正証書遺言を作成しよう 妻が遺産を親の為に遣ってくれるとは限らない。文書で残せば安心。	節税は慎重に 子供名義の預金口座をつくっても、相続税がかかってしまうことも。	すべて遣い切ろう 身寄りがないといっても、どこで聞きつけたのか遠戚は現れるもの。
遺品	遺品整理業者を利用しよう 親も体力が落ちているので、遺品整理はかなりの重荷。事前に相談を。	「捨ててOK」とメモを残そう アルバムなど思い出の品をどう処分したらいいのか、きちんと伝えて。	生前に遺品整理業者に依頼 誰が一体遺品を片付けるのか。業者に頼んでおけば、不安も解消できる。
人間関係	心配なら、親を施設に 自分がいなくなった後、親が孤立しないか注意。施設に入れるのも手だ。	手紙を書こう 言葉はなくても子への思いは伝わっているはず、というのは勘違い。	ワガママでも大丈夫 いまさら嫌いな人間と付き合う必要はない。心許せる人とだけ交流しよう。
延命	「リビング・ウィル」を作成しよう 意思を文書に残して親に渡そう。日本尊厳死協会に資料を請求して。	意思表示の書類は子供に託して 子供の経済的負担を考えて、延命治療の意思ははっきりさせよう。	あらかじめ医師に処置を相談しよう 身寄りがないので医師も困ってしまう。きちんと相談しておこう。
葬式・墓	施設の人に事情を話そう 親を看取ってくれるのは医師が施設の人間。積極的に交流をもとう。	「葬祭費」という補助金がある 子供の経済力が不安なら、役所からもらえる「葬祭費」を活用しよう。	「永代供養」を利用しよう 生前契約することができる。自分の気に入った場所を選ぼう。
仕事	仕事関係者をリスト化し整理しよう 取引先の中で誰に死亡通知を送るべきかは遺族でもわからない。	仕事で使った携帯を処分 家族といえども仕事先の情報は漏らしてはいけない。事前に処分を。	死後事務委任契約を結ぼう 勤務先企業の退職手続きや年金の資格抹消手続きなどを代行してくれる。
保険	受取人を親に変更するのもあり 10年の保険法の改正により保険の受取人を遺言でも変えられる。	加入保険を伝えよう 自分から申告しないと保険金は支払われない。最悪、払い損になる。	医療保険は早めの解約を 保険の解約は忘れがち。無駄なお金は払わず、思い立ったらすぐ解約。
その他	遺言書の保管には注意 厳重に保管しすぎた結果、遺言の書類が見つけれられないケースも。	信託を使おう 信託などを使えば、死後も子供への相続遺産を管理できる。	献体という選択肢もある 大学医学部への申し出が受理された場合、遺体を引き受けてくれる。

それならば、生きているうちに生前贈与で相続税を抑えようと考えた人もいるかもしれない。ただし節税のため生前に子供名義の預金口座をつくっても、実際にその預金を子供が自由に処分できる状態にしておかないと、実質的な名義人は親と見なされ、相続税がかかってしまう。

だが、相続や節税に悩むうちに生前贈与で相続税を抑えようと考えた人もいるかもしれない。ただし節税のため生前に子供名義の預金口座をつくっても、実際にその預金を子供が自由に処分できる状態にしておかないと、実質的な名義人は親と見なされ、相続税がかかってしまう。

「た」といえば現金で一定の財産を持つている場合、もし相続人の一人がそれを見つけて、隠してしまつたら他の相続人は知らないまま、敷の中です。

また銀行口座は、銀行がその名義人が亡くなったことを確認して初めて凍結さ

ままでも相続税を払う必要がなかった人も対象に含まれるようになる。税理士法人「チェスター」代表の福留正明氏が改正の実情を語る。

「今までは5000万円＋法定相続人の数×1000万円が基礎控除額で、相続税申告という税金の手続きが不要でした。しかし、15年1月1日以降は、3000万円＋法定相続人の数×600万円にまで基礎控除額が下げられ、対象者は今の2倍以上に増えると言われています。たとえば、東京都23区内に一戸建てをお持ちの方でしたらほとんどが対象になるでしょう」

また最高税率も50%から55%にアップと増税される一方、減税される点もある。

「法改正で、玄関は別の独立型二世帯住宅にも『小規模宅地等の特例』が適用されるようになります。ただし1階は親、2階は子供というふうに区分登記されていた場合、特例が使えない可能性があることに気をつけてください」